

【7月28日 震度6強発生】被害状況報告

令和8年9月1日（火）16：00時点

【建設対策部】

1 被害状況

●被害状況

基本情報（令和8年9月1日 9時現在）

被害状況件数（件） 総数3,153件（主な施設 河川72件、海岸7件、道路2,308件、橋梁61件、下水道・集落排水364件 ほか）

被災額 6,853,371（千円）

道路全面通行止め情報（市道102件、国・県道0件（県HP防災情報くまもと））

●対応状況

【下水道建設課】・一次調査・・・・・・・・・・8月23日現在で363か所の被害 8月2日～6日で約190kmの詳細調査が終了

・二次調査・・・・・・・・・・8月6日から8月28日にかけて約33kmの管内カメラ調査が終了

【建築指導課】・応急危険度判定結果速報値（危険（赤）479棟、要注意（黄）355棟、調査済（緑）1,380棟 計2,214棟）
熊本県による実施区域（鏡校区の一部、太田郷校区の一部）8月12日をもって終了。他の地域については市で随時実施。

【住宅課】・建設型応急仮設住宅
建設数・・・・・・・・・・市内5か所、建設戸数138戸 ※随時設置個所・戸数を増やす予定（調整中）
建設内訳・・・・・・・・（仮称）毘舎丸仮設団地（18戸）、（仮称）鏡町仮設団地（17戸）、（仮称）植柳上仮設団地（34戸）
（仮称）海士江仮設団地（35戸）、（仮称）鏡ヶ池仮設団地（34戸）
申請件数・・・・・・・・8月31日現在59件 ※申込期間：R8.8.28（金）～9.11日（金）
・賃貸型応急住宅（みなし仮設住宅）
申請件数・・・・・・・・8月31日現在11件
・住まいの意向調査
アンケート結果・・・・8月28日現在2,504世帯回答（8月7日からの継続調査）
主な内訳・・・・・・・・建設型災害仮設住宅希望157世帯、みなし仮設住宅希望516世帯、住まいの再建方針も未定703世帯>

【営繕課】・住宅の応急修理制度
相談・受付・・・・・・・・8月31日現在 相談件数534件、申請受付0件）

【建設政策課】・8月6日より、被災者へのブルーシート配布開始（各支所、各コミセン21か所） 8月31日をもって配布終了
・屋根等へのブルーシートの展張の緊急修理制度の運用状況（事業完了期限の延長 8月27日→9月27日）
申請・設置・・・・・・・・8月31日現在 申請件数969件、設置済件数234件

2 今後の取組み

【土木課分】

1. 主な被害内容（業務内容）

- ・道路、水路復旧等

被害数 1,948箇所 対応済み 108箇所

被害が全域に及んでおり、八代地区土木災害協力会との災害協定の基、旧八代市区間を9つにエリア分けして、応急対応を実施中。

2. 今後の対応の方針及び流れ（スケジュール等）

補助要件を満たした災害査定対象案件・・・339件

○9～12月災害査定予定

○災害査定後、随時工事発注予定

3. 懸案事項等

○新八千把橋（古閑下町、水無川に架かる橋梁）については、橋梁下部工損傷により、全面通行止めをおこなっている。

災害査定後、橋梁及び取付道路を復旧する必要がある、長期間に及ぶ可能性あり。

○家屋や塀の倒壊による通行規制箇所が多く存在しているため、所有者での撤去や、公費解体での撤去等によるいち早い作業が望まれる。

【下水道建設課分】

1. 主な被害内容（業務内容）

- ・マンホールや管渠の異状等約22kmの被災が判明。下水道の利用には支障なし。

2. 今後の対応の方針及び流れ（スケジュール等）

補助要件を満たした災害査定対象案件・・・105件

○9月以降から査定資料作成、10月～12月災害査定予定

○災害査定後、随時工事発注予定

3. 懸案事項等

○8月21日に発生 of 県道八代港大手町線 ゆめタウン前の雨水管の破損に起因する道路陥没は、8月31日までに応急復旧を完了し、同日19時から交通規制解除。